

令和2年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立和歌山高等学校(全日制)

作成日

令和3年3月5日

1 教育目標

人間性豊かで社会に貢献できる人材の育成に努める

【目指す生徒像】・高校生にふさわしい学力を身に付けた生徒
・強い身体とたくましい心をもつ生徒

・表現力、人間性が豊かな温かい生徒
・地域や学校に誇りをもつ生徒

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> わかる授業、生徒主体の授業を実践したと思う(生徒・教師90%) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校が楽しいと感じる(生徒90%) いじめの解消率(100%) 	<ul style="list-style-type: none"> 朝ごはんを食べた(生徒100%) 遅刻による指導件数(前年比-30%) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の様子がよく伝わった(保護者90%)
意見目標に対する	<ul style="list-style-type: none"> 国語力の育成のみならず、論理的思考力を育てるうえでも読書活動は大変有効なので、さらに推進してほしい。 基礎学力の定着が大事であると思います。生徒が勉強したい!!と思うような指導をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 人権感覚の向上の推進は、現実社会では最も重要な事柄のひとつであり、さらに具体的目標を設定して取り組んでほしい。 コロナ禍で学校に登校できなくて、友達の大切さを実感したと思います。 休憩時間等の教室や廊下での様子を覗いながら、必要に応じて指導をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 習慣を変えれば人生が変わると言われているので、「自らの人生を充実させるための生活習慣の確立」は目標として大変素晴らしい。しっかりと身につくよう指導いただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源活用の推進という目標を実現するより、学校で取り組んでいる内容や知識、能力を活かし、具体的な目標を立てて実践してほしい。 家庭と学校の連携、充実については、無理なく出来ることから進めていただきたい。
意見状況に対する	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍における学習の対策として、早期に8時間や7時間の授業対応をしたことは非常に効果的であったと思う。 学力レベルの早期把握とその対応のために模試の更なる活用を期待する。 病気等で学校に登校できない生徒でも、家庭で勉強できる取り組みを考えてほしい。 今年度はコロナウイルスの影響で、学習指導や課題の対応等は大変であったと思うが、適切に対応いただけたのではないかなと思う。 教科を越えて授業参観を行い、授業の進め方や指導方法などの意見交換も必要であると思う。 カナダ・リッチモンド市の姉妹校とのZoomによるグループ別発表は、お互いにとても新鮮なものであったと思う。今後も機会を増やし、英語力向上と豊かな心の育成に努めていただきたい。 高大連携の取り組みにおいて、教授等大学関係者を招き、小論文指導や英検対策等行えたことはとても良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> 不登校等の生徒の情報を教員間で共有し、指導体制の充実に努められたことは非常に素晴らしい。 更なる仲間の大切さを実感し、人を思いやる気持ちを養うことができるような指導をお願いしたい。 コロナ禍でいろんなことが制約される中、文化祭や体育祭等工夫して開催できたことは、子供達にとって良かったと思います。 交通マナーやモラルに関する教育は、これからも続けてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健室だより等で新型コロナウイルス感染症予防をはじめ、定期的に健康面での留意点を生徒に注意喚起できたことはとても良い。 避難訓練や防災学習を通して、高校生としての危機管理能力を身につけさせてほしい。 コロナ対策として徹底した感染予防対策に努めていただいているように思います。 「早寝、早起き、朝ごはん」は学力、心、体へどのような役割を果たしているのかを考えさせてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> マンスリータイムスは学校の活動状況を的確に伝え、非常に良い。 難しいことであるが、コロナ禍であるがゆえに、より緻密にできることの研究の実践をお願いしたい。 市高デパートによる地域との交流を図るための取組みの検討をお願いしたい。 ホームページをもっと活用した取り組みも必要なのでは。 市高デパートを実施できなかったが、授業の中で一部の商品を地域の方々に対し校内販売されたことは、素晴らしい取り組みであったと思う。今後も商品開発等も含めた新しい取り組みにチャレンジしていただきたい。

<p>意見組の適切さの検証結果に対する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科指導におけるICT教育機器の更なる活用を期待する。 ・普通科の映像講座の活用について、さらなる研究実践を期待する。 ・勉強したい!!という学習意欲が向上するような取り組みをお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トーク&ライブの鑑賞を活用しての人権学習の取組みは素晴らしい。 ・生徒の清掃活動や服装指導SNS等の使い方の指導については難しいが、個々に丁寧にお願いしたい。 ・コロナの影響で教育相談を受ける生徒が例年より少し増えたようだが、スクールカウンセラーとの連携と教員間の情報共有をしっかりと行っていたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食摂取率を把握し、なぜ朝食摂取が大切なのかを生徒に繰り返し指導してほしい。 ・先生と生徒としっかり話を聞く時間が必要。 ・保護者との連携の文字がないのがさみしい。 ・保護者との連携による、子供達の生活習慣の確立と健康促進等につながる取組を考えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・的確に検証分析をおこなっている。 ・外部講師のより有効な活用に期待する。 ・コロナの影響で色々なことが制限され、保護者も学校の様子がわかりにくかったのでは。多数の来校は無理であったとしても、少人数が来校可能となる方法を考え、授業や行事を進めてもよいのではないか。
<p>改善年度法にに向けての意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教員相互の授業参観、土曜講座の内容方法の検討、授業でのICT機器の活用等の計画は、ぜひ実践し成果をあげてほしいものである。 ・今年はコロナの影響で勉強するのもいろいろ大変だったと思います。リモート授業に対する取組みも検討されたい。 ・専門学科においては、専門知識・技能をさらに伸ばせるよう指導いただきたい。出前授業や高大連携にも継続して取り組んで欲しい。 ・タブレット端末を活用した授業と同時に、AIの分野の授業も必要となってくるのではないのでしょうか？ ・高大連携による取り組みの充実を図ることや、さらなる学力の向上に努めてほしい。 ・カナダ・リッチモンド市の姉妹校とのオンライン交流については、定期的な継続実施を期待する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の心を揺さぶり、人権意識を高める視聴覚教材の更なる発掘を是非お願いしたい。 ・学校が楽しい、仲間に会いたいと思うような学校づくりをお願いしたい。 ・コロナによる問題が多く発生すると思われます。先生と生徒でしっかり考えて、いじめが発生しないよう取り組んで欲しいと思います。 ・もっと生徒の心の声を聞いてあげてほしいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・津波対策も含めた避難訓練や、保健だよりの引き続き発行を是非お願いする。 ・正しい生活習慣を身につける取り組みをお願いしたい。 ・保健だよりに等により、保健室からの情報発信を積極的に行い、健やかな体の育成に努めていただきたい。 ・校内での部活動を3年間継続し、強い身体とたくましい心の育成に努めていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における市高デパートの地域への貢献方法について、ぜひ研究をお願いする。 ・スマートホンで見やすいホームページづくりにも期待します。 ・今年はコロナで色々制限され、市高デパートもなくなりました。次年度は必ず開催してほしい。

2 学校自己評価についてのご意見

- ・コロナ禍の中、迅速にかつ的確に様々な部分で決断し、実行されていることがいいと思います。
- ・服装、頭髪、装飾品等の指導については、クラスや学年で差が出ないように、全先生方がきちんと意思統一して進めていただきたい。
- ・進路行事について、今後もガイダンス等を工夫して実施してください。個に応じた適切な進路指導をお願いします。
- ・日頃の登下校等で起こりえる交通事故を防止するため、交通ルールを守ることや常識的なマナーを含めた自転車の通行指導等が重要です。交通安全に関する学習指導や登校指導は、継続して行ってほしいと思います。
- ・学校の運営について、学校(教育)に対しての予算は十分ですか。また、公立学校教育の良さをアピールできていますか。
- ・将来に向けての教育について、例えばAIの進歩によって仕事はどう変わっていくのかといったことも含んで指導いただきたい。
- ・何事においてもプロセスは大事ですが、結果を出していくことも大事です。
- ・高校では学力向上に集中させてやりたい。そのために、心や体の育成は基本的に幼、小、中でしっかり学んでほしいと思う。高校から教育委員会通じて、幼、小、中への要望をしっかりできるようなシステムが必要では。